

看護部だより 7月号



病院見学会

7月18日(土)小田原キャンパス看護学科総合型選抜入願(旧AO入試)希望者対象の熱海病院見学会が開催されました。この日の参加者は57名で、小田原キャンパス卒業生の鈴木美羅乃さんと新倉朱莉さんが国際医療福祉大学の魅力や、熱海病院で勤務する上でのやりがいなどを語ってくれました。説明会終了後は、質問コーナーのブースを設け、そこに訪れた高校生の様々な心配事や疑問に答え、未来の看護師たちにエールを送りました。



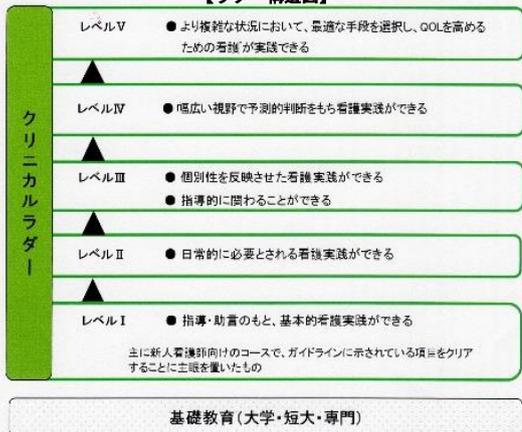
2020年の卒業生

小田原キャンパス総合型選抜希望者の次回の病院見学会は9月12日です。気になることがあったら、私たちがお答えします！



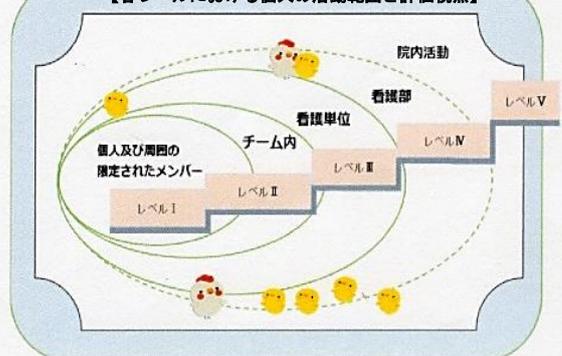
質問コーナー

【ラダー構造図】

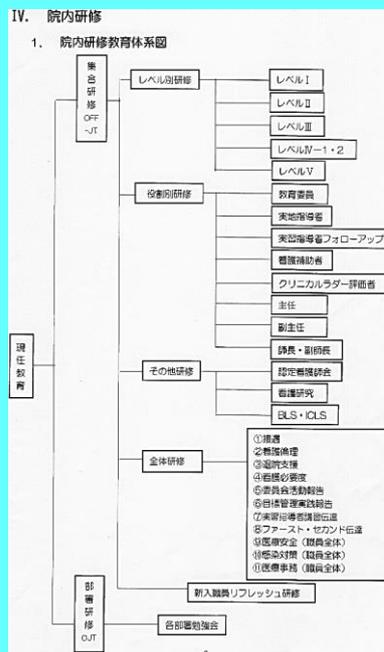


基礎教育(大学・短大・専門)

【各レベルにおける個人の活動範囲と評価視点】



皆さんが気になっている教育体制を教育担当師長が解説します。



教育の特徴

教育体制は、国際医療福祉大学グループ共通の看護師能力開発プログラムに基づいた臨床ラダーを採用しています。レベルIからレベルIIIで、『一人前看護師』として必要な知識・技術や考え方を研修や実践を通して修得できるよう計画されており、レベルIV・Vでは目標管理・マネジメント及びキャリアアップなど、看護師として将来を見据えた取り組みを支援する内容となっています。

また、これら教育体制に基づくレベル別研修の他、認定看護師会主催の研修や、新人研修の初期からBLS(一次救命処置)を導入し、AHA(アメリカ心臓協会)ヘルスケアプロバイダーの認定取得を実現するなど、看護師のスキルアップを目指し多彩な内容の研修が行われており、『なりたい看護師』に向かえる教育体制を整えています。

教育担当師長 山田順子



メンバーシップ

レベルⅡ研修（おおよそ入職2年目）

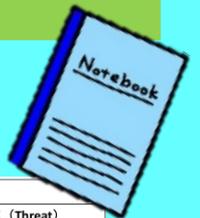
同じメンバーで作った2本のペーパーリング。チーム内でのメンバーの役割を明確にし、メンバーシップを発揮した結果、作業効率上がり、一度目よりもはるかに長いペーパーリングを作製することができました。質の良い看護には、技術習得だけではなく、コミュニケーション能力やメンバーシップの向上が必要不可欠だということを学んでいきます。

（5月29日・6月5日実施）



片手しか使えません

★熱海病院にはこんな研修もあります★



SWOT分析/クロス分析 SWOT分析を基に方向性を整理する		外部環境分析			
		(3) 機会 (Opportunity) 機会1 機会2 機会3		(4) 脅威 (Threat) 脅威1 脅威2 脅威3	
		機会4 機会5		脅威4 脅威5	
(1) 強み (Strength)	積極的攻勢	差別化戦略		自分たちの組織の強みで脅威を回復または事業機会の創出（際立たせる）	
強み1 強み2 強み3 強み4 強み5	自分たちの組織の強みで取り組める事業機会の創出（伸ばす）	業務改善または撤退		自分たちの組織の弱みと脅威で最悪の事態を招かない対策（改善する）	
(2) 弱み (Weakness)	弱点克服・転換	業務改善または撤退		自分たちの組織の弱みと脅威で最悪の事態を招かない対策（改善する）	
弱み1 弱み2 弱み3 弱み4 弱み5	自分たちの組織の弱点を克服して強みに転換し、機会を逃さない（とらえる）	業務改善または撤退		自分たちの組織の弱みと脅威で最悪の事態を招かない対策（改善する）	

レベルⅣ-1 研修（おおよそ入職4年目）

SWOT分析：強み・弱み・機会・脅威4つの要素を全て挙げ、これらの要素を掛け合わせることによって課題を明確にし、目標を達成していきます。

内地留学：強固なチーム医療を目指し、他部署での研修を行います。

（6月26日実施）

